

# 友達を傷つける奴は許さない

～「ONE PIECE」シャンクスの言葉～

2024.11.25 校長 西谷 秀幸

校長先生が大好きな漫画の1つに「ONE PIECE」があります。

「ONE PIECE」は、今、第110巻まで発売されていて、これまでに売れた漫画が5億1000万冊にもなりました。これは、漫画を重ねると東京からロシアのモスクワという都市まで行けるくらいの距離です。外国でも大人気で、今も続いている漫画では、世界一売れています。

実は、校長先生がまだ担任の先生だった頃は「ONE PIECE」を1回も読んだことがありませんでした。しかし、10年くらい前に、たまたま第1巻を読んだら、第1話からとても感動してしまったのです。

それは、どの場面かというと、赤髪のシャンクスという海賊が言ったセリフです。シャンクスは、主人公である麦わらのルフィがまだ子供の頃に、自分の大切な麦わら帽子をルフィに渡した人です。主人公のルフィがまだ小さな子供の頃、山賊になぐられたり蹴られたりして暴力を受けているときに、シャンクスが現れて、こう言うのです。

いいか山賊…、おれは酒や食べ物を頭からぶっかけられようが、つばを吐きかけられようが、たいていの事は笑って見過ごしてやる。……………だがな!!

**どんな理由があろうと!! おれは友達を傷つける奴は許さない!!!!**

「どんな理由があろうと、おれは友達を傷つける奴は許さない」いい言葉ですね。この言葉で、校長先生は「ONE PIECE」とシャンクスのファンになってしまいました。

ルフィたち「麦わらの一味」は海賊です。しかし、弱い人から物を盗んだり奪ったりはしません。いつも困っている人や弱い人たちを助け、悪者を倒します。

また、ルフィたちは、友達や仲間を大切にし、友達や仲間を助けるためになら命をかけて戦います。そして、間違いをしそうな仲間がいると、ケンカをしてでも止めに入ります。でも、ケンカはしても、絶対「いじめ」はしません。なぜかというと、相手のことをとても大切に思っているからです。

この「ONE PIECE」には、友達を大事にする言葉や話がたくさん出てくるのです。

さて、皆さんは、どうでしょうか。友達やクラスの仲間、皆さんのまわりにいる人たちを大切にしていますか。もしも、目の前に、いじめられたり、嫌なことをされている人を見かけたら、シャンクスのように「友達を傷つける人を許さない」と言って助けることができますか。

もしかしたら、大人・子供とか関係なく、皆さんのまわりにいる人たちをいじめたり、悪口を言ったり、「死ね」とか傷つける言葉を言ったりして、平気で人を傷つけている…そんな人はいないでしょうか。

11月は「ふれあい月間」といって、「みんなで助け合い、仲良く生活して、いじめや差別をなくそう。そして、もし見付けたら、やめさせよう。」という月です。

11月は今週で終わってしまいましたが、11月だけでなく、12月になっても1月になっても、どんな理由があっても、「友達やまわりの人を傷つける人」になってはいけません。校長先生は、皆さんに、「他の人を傷つける人を許さず、困っている人や弱い人たちを助けることができる」シャンクスやルフィたちのような人になってほしいと思います。

これで朝会の話が終わります。

(裏面に「先生方へ」があります)

## 〈先生方へ〉

11月も最終週となりましたが、今月は東京都教育委員会が定める「ふれあい月間」（6月・11月・2月）です。いわゆる「いじめ」を防止して、児童・生徒の健全な人間関係をつくる月ということです。ちなみに、いじめの定義は以下のようになります。

当該児童・生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）を受けたことにより、心身の苦痛を感じているもの

そこで、今回は、11月の学校だよりも書いた漫画「ONE PIECE」を題材に取り上げました。若い時は、「ONE PIECE」に全く興味がなかった私ですが、第1巻を読んでから、大人から子供までを引きつける魅力のあるコミックであることを実感し、今では最新巻まで全部、持つようになっていきます。

今回、話した「シャンクスの言葉」は、第1巻の中心となる言葉です。この言葉をもとに、「板五小の子供たちは、すべて仲間であり、友達である」ことをしっかりと理解させたいと思います。

人類60億人の中の400人が、何かの偶然と一緒に学ぶことになったのです。この偶然は何か意味があるはずですが、私はこの偶然を「400人が仲間や友達としてがんばっていきなさい」ということだと捉えています。先生方はいかがでしょうか。この辺りのところを学年の実態に応じてうまく補足して下さると助かります。よろしくお願いします。

話は変わりますが、不登校の生徒数は、残念ながら中1・中2・中3と上がっていきませんが、いじめの件数は、最も多いのが中1で、以後、中2、中3と下がっていくのだそうです。これは「いじめが指導によって確実に減る」ことを意味しています。

「いじめ」は、「机を離す」「靴を隠す」「はやしたてる」「無視する」など、その兆候(=「いじめの芽」)の段階でいかに摘み取れるかが重要です。児童アンケートの結果を含め、学級ごとに「いじめ」を未然防止するための取組を引き続き、進めてください。

特に、中休みや昼休みの様子を見ておきましょう。1人ぼっちの子、2人ぼっちの子などがないかどうかを確かめることも大切です。そして、「いじめの兆候」があったときは、担任1人で抱え込まず、学年主任、養護教諭やSC、管理職、主幹などに相談してください。いじめ防止対策委員会にて、学校全体で対応していきましょう。

音楽会まで2週間となりました。日々の御指導、ありがとうございます。今週は校内研の授業研究が6年2組であります。今年度最後の授業研究となりますので、活発な意見をよろしくお願いします。

## 【資料】日本の漫画のベストセラー

	書名	発表年	著者	総発行部数(冊数)
1	ONE PIECE	1997年	尾田 栄一郎	3億1000万部
2	ゴルゴ13	1968年	さいとう たかを	3億部
	ドラえもん	1969年	藤子・F・不二雄	3億部
4	名探偵コナン	1994年	青山 剛昌	2億7000万部
5	ドラゴンボール	1984年	鳥山 明	2億6000万部
6	NARUTO -ナルト-	1999年	岸本 斉史	2億5000万部
7	SLAM DUNK	1990年	井上 雄彦	1億8500万部
8	ブラック ジャック	1973年	手塚 治虫	1億7600万部
9	こちら葛飾区亀有公園前派出所	1976年	秋本 治	1億5720万部
10	鬼滅の刃	2016年	吾峠呼世晴	1億5000万部

出典：漫画 日本作品 世界歴代発行部数ランキング